

消費生活コラム

リチウムイオン電池の
膨張・発煙・発火に注意

【事例】

約3年前にネット通販で購入した、リチウムイオン電池を使用した自転車用ライトが走行中に突然爆発し、腹部にやけどを負った。(70代)

【事例2】

スマホ用のモバイルバッテリーがすごく膨らんできていて怖い。廃棄したいが危険性があるかもしれない。どこで廃棄すべきか。(60代)

うぐちゃんからの
アドバイス

- ・リチウムイオン電池はモバイルバッテリーなど、身の回りのさまざまな商品に搭載されています。便利な一方で電池の発煙・発火事故も発生しています。
- ・電池に大きな衝撃が加わると、発火事故の危険性が高まります。電池に膨張がみられたら使用せず処分しましょう。処分の際には、下坪山のリサイクルセンターに直接持ち込んでください。
- ・経済産業省から随時リコール情報が出ていますので、併せてご確認ください。



リチウム電池使用製品
リコール情報

市消費生活センター専用ダイヤル
☎(44) 4883(市役所2階)

■相談日時 月～金曜日 午前9時～午後5時(正午～午後1時を除く)
※来所での相談の場合は、事前に電話でご予約ください。
※土日・祝日の電話相談は消費者ホットライン☎188(局番なし)へ。

Shimotsuke
—男女共同参画宣言都市— しもつけ"男の子・女の子だから"
その言葉、どう感じますか？

昨年、市が実施した中学生アンケートでは、「男の子/女の子だから～しなさい(しちゃダメ)」と言われた経験が、男性(28.2%)よりも女性(49.7%)に多いという結果が明らかになりました。主に座り方や言葉遣い、服装について言われたことが多く、その言葉をかけた人は半数以上が母親でした。

言われた時の気持ちは「何も思わなかった」が約半数でしたが、3割以上が「いやな気持ちがあった」と答えています。

何気ない一言が子どもたちの心に影響を与え、性別による役割を押し付けてしまっているかもしれません。誰もが自分らしく生きるために、身近な人との関わり方を改めて見直すことが大切です。

部活動地域展開ニュース

市内の地域クラブ活動

市では、現在8つの地域クラブにおいて学校部活動の地域展開を行っています。活動にあたり、学校や関係団体と協議のうえ、部活動の外部指導者やスポーツ少年団・地域のスポーツクラブなどの指導者に地域クラブでの指導を依頼しています。

国分寺中学校男子・女子ソフトテニス部は、令和7年4月から休日の活動を、市で運営する「国分寺クラブ」で実施しています。「国分寺クラブ」は、国分寺運動公園での基本練習のほか、市内外での練習試合も実施しています。

市ホームページでは、部活動の地域展開に関する情報を随時発信しています。ぜひご覧ください。

■問い合わせ先

学校教育課 ☎(32)8918



市ホームページ



国分寺クラブ活動の様子

スマートフォンやタブレット端末から「広報しもつけ」を読むことができます

○カタログポケット

URL https://www.catalog-pocket.com/?mict_code=1



Android



○トチギーブックス

URL <https://www.tochigi-ebooks.jp>



○マイ広報紙

URL <https://mykoho.jp/>



○マチイロ

URL <https://machihiro.town>

